

北上・西和賀観光物産展（報告）

1. 概要

2月21日(火)・22日(水)の2日間、北上市と西和賀町合同の「観光物産展」が、いわて銀河プラザにて開催されました。民話研究会による4年ぶりの民話語りも行われるとのことで、21日午後に訪問しました。

2. 展示内容

2.1 物産展示（物産展チラシ添付）

北上市職員の方が中心となって店頭販売を担当していました。展示商品は、酒、鬼剣舞特別純米酒、リンゴ、西わらびと野菜のピクルスなど多種多様です。販売員は、北上市商業観光課の西野さんら数名。平日の午後ということもあり、客数はまだ多くないようでした。私は事前に物産展のチラシを入手できていましたので、迷わず鬼剣舞特別純米酒とリンゴを購入しました。



2.2 民話の語り

初日の語りを拝聴しました。4人の語り手が得意の話を披露し、会場には立ち見の人も含め30人強の人が参加していました。北上弁の民話は、懐かしく癒されます。（民話プログラム添付）



鈴木 昌子会長 挨拶



千田直さん 「南部藩と仙台藩の国境」



井藤 佐和子さん「無筆の手紙」



鈴木昌子さん「このげ の役目」



小野寺 るり子さん「笠地蔵」

3. 感想

昨年はコロナ禍の影響で民話口演がなく物足りない思いでしたが、今年は民話口演もあり、事前にチラシを提供いただき大変良かったです。平日の午後は客数が少ないため、土日開催も検討するのも良いかなとも思いました。

4. 添付資料

- ① 物産展チラシ
- ② 民話プログラム

(菊池 潤 記)